

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年4月26日

2005年4月24日現在：

4月24日に終わる週の気象は、温暖・少雨となった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.6日(前週：4.1日)であった。Spokane 郡では気温の上昇に伴い、春の農作業が捗った。Stevens 郡に於いても気温の上昇は、出芽直前又は直後の春蒔き作物にとり極めて有効であったと報告された。Walla Walla 郡では気温は低目に推移し、週末に降雨があった。降水量は0.10~0.40インチと言われたが、出芽し出した春小麦に有効であった。Whitman 郡では0.12~0.18インチの雨があり、冬小麦は順調と報告された。同郡の1週間の平均気温は平年並みが多少平年を上回った。昨年9月1日から4月24日までの積算降水量は、東部ワシントン州各地ともに平年の33~52%程度であり、今後の適時の降雨が小麦の単位収量に大きく影響する。土壌水分はTopsoilは前週から余り変化はしなかったが、Subsoil水分が減少した。灌漑用水は前週より減少した。冬小麦の順調な生育をしており、全体の4%が出穂し、昨年並びに5年平均より早し進展を示した。春小麦の播種は93%で完了、54%で出芽した。出芽は4月初めの低温の為に遅れ気味であったが、この1週間の気温の上昇にて多少早まった。昨年より遅れているが、5年平均より早い進捗となった。春小麦、冬小麦ともに作柄が改善した。

土壌水分及び灌漑用状況 : 4月24日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	2	20	68	10
5-Yr Ave.	1	13	81	6
Subsoil (%)	24	45	30	1
5-Yr Ave.	2	20	76	1
Irrigation W.	14	19	66	1
Irr. Water Ave	0	6	94	0

Ave. means 5-year average

小麦の生育状況 : 4月24日現在

	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Winter Wheat Headed (%)	4	0	1	0
Spring Wheat Planted (%)	93	89	98	81
Emerged (%)	54	45	78	49

小麦の作柄状況 : 4月24日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dryland (%)	2	4	18	64	12
Irrigated (%)	0	0	6	80	14
Spring Wheat Dryland (%)	0	1	56	42	1
Irrigated (%)	0	0	28	72	0

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>